

I 調査の概要

【調査の目的】

瀬戸内市がめざす将来（2040年）の姿を、市民が現在どの程度実感し、どのようなまちの姿を重要視しているかについて把握するとともに、平成23年度を初年度とする第2次瀬戸内市総合計画の数値目標に対する現状値を把握することを目的として実施した。

【調査対象】

18歳以上の市民2,000人

【対象者抽出方法】

住民基本台帳による無作為抽出

【調査方法】

郵送配布、郵送回収

【調査期間】

平成28年（2016年）5月

【回収結果】

配布数 ----- 2,000件

有効回収数 ----- 883件

有効回収率 ----- 44.2%

◆地区別回収結果（上段：回答件数、下段：構成比％）◆

	牛窓地域			長船地域				
	牛窓	鹿忍	長浜	美和	国府	行幸		
883	168	84	46	38	262	30	81	151
100.0	19.0	9.5	5.2	4.3	29.7	3.4	9.2	17.1

邑久地域									無回答
	邑久	福田	今城	豊原	本庄	笠加	玉津	裳掛	
433	128	74	69	38	34	20	18	52	20
49.0	14.5	8.4	7.8	4.3	3.9	2.3	2.0	5.9	2.3

※「問4. (3)居住地」の回答結果より

【報告書の見方について】

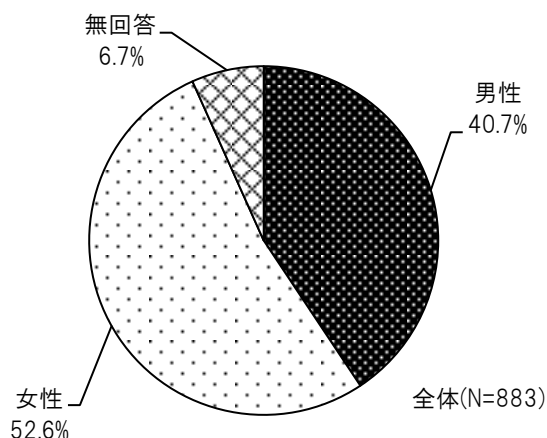
- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入している。従って、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- (2) 2つ以上の回答を可能とした(複数回答)質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数(標本数)である。全標本数を示す「全体」を「N」、該当数^{*}を「n」で表記している。
- (4) 図表中における年齢層別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者(例えば、年齢層別でクロス集計する場合における年齢の無回答者)を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合がある。
- (5) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値(例:0.0%、0.1%など)を省略している場合がある。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて表記している場合がある。
- (6) 図表中、クロス集計の項目軸については、長文を省略している場合がある。
- (7) 設問によっては、平成26年度に実施した同調査(「前回調査」と表記)との比較をおこなっている。
- (8) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載している。

※(例)問Aで1と回答した人のみが、問Bを答える場合の問Bの基数、あるいはクロス集計における「男性」や「30歳代」…など、限定された回答者数

II 回答者の属性

1. 性別

性別構成比は、「男性」が40.7%、「女性」が52.6%となっている。

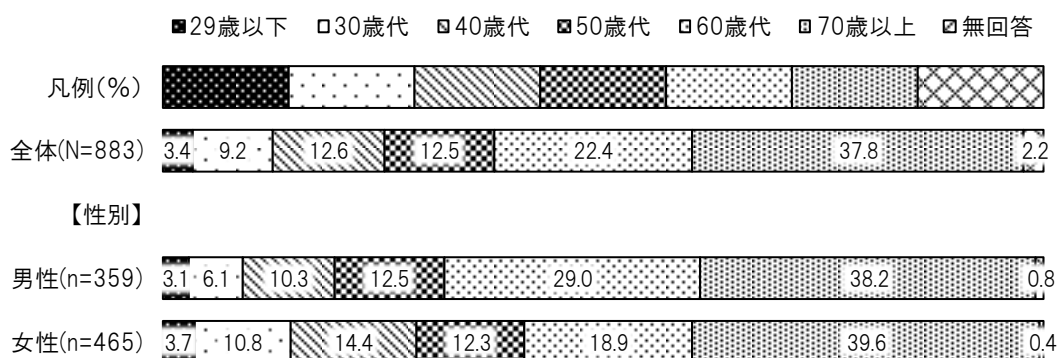


注：調査票では「男」「女」という選択肢表記であるが、本報告書では「男性」「女性」と表記している(以下同様)。

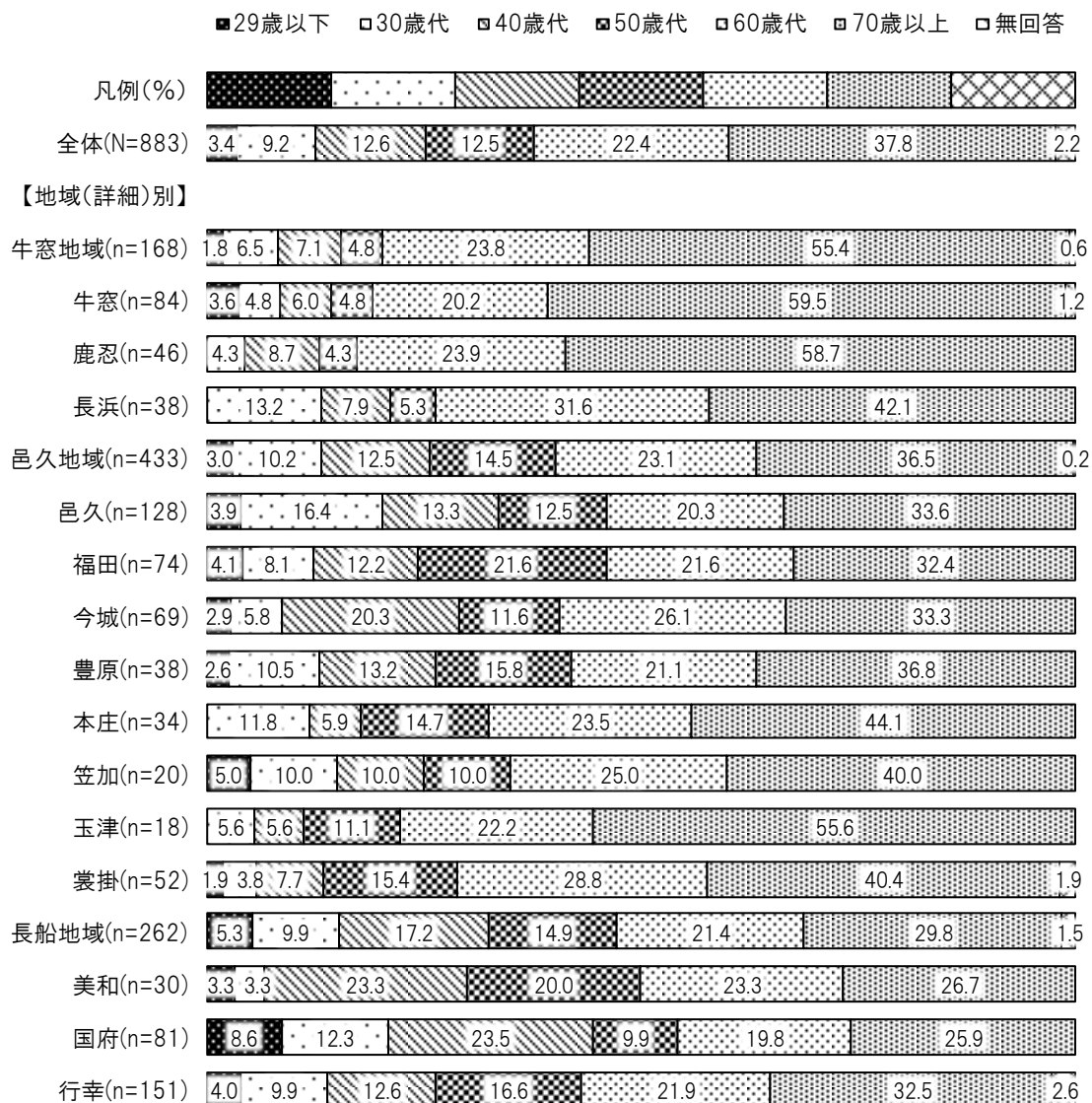
2. 年齢

年齢別構成比は、「70歳以上」が37.8%と最も高く、次いで「60歳代」(22.4%)、「40歳代」(12.6%)、「50歳代」(12.5%)の順で、「50歳以上(合計)」は全体の7割以上(72.7%)を占める。

性別では、男性で「60歳代」が高く、女性で「30歳代」「40歳代」がそれぞれやや高くなっている。



さらに、年齢別構成を地域（詳細）別でみると、牛窓、鹿忍、玉津で「70歳以上」が過半数を占めており、旧町別では、牛窓地域が他の地域に比べて高齢化率が高い。一方、邑久、国府などで40歳代以下の占める割合が他の地域に比べて高く、相対的に長船地域で若い年齢層が多くみられる。

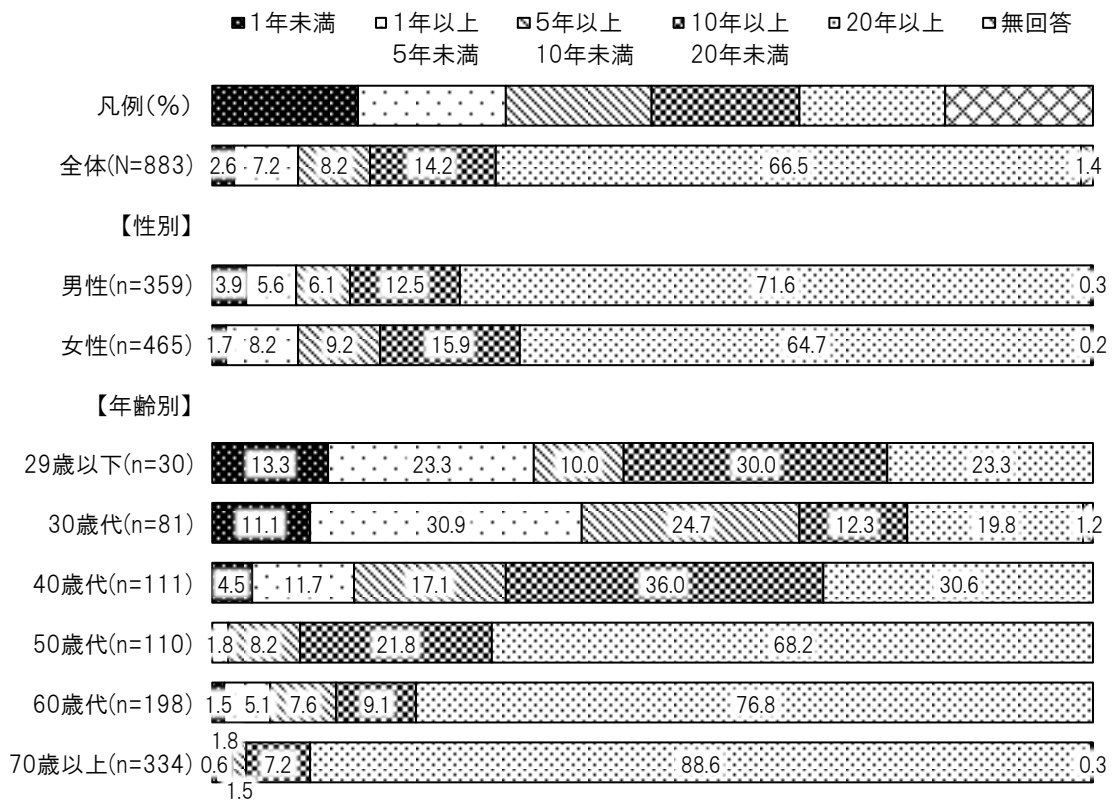


3. 居住年数

居住年数は、「20年以上」が全体の6割以上（66.5%）を占め最も多く、次いで「10年以上20年未満」が14.2%となっている。

性別では、女性に比べて男性の居住年数がやや長くなっている。

年齢別にみると、30歳代以下で「1年未満」、「1年以上5年未満」が高く、また29歳以下と40歳代で「10年以上20年未満」、30歳代で「5年以上10年未満」がそれぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。50歳代以上では「20年以上」が大多数を占めており、年齢層が上がるほど「20年以上」がおおむね高くなる傾向にある。

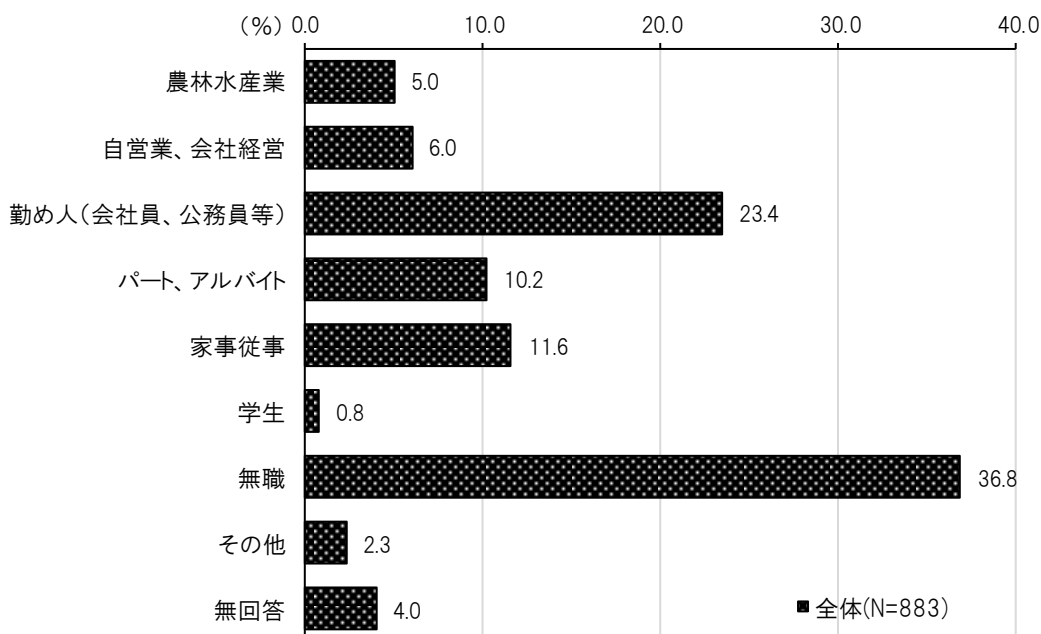


4. 職業

職業は、全体では「無職」が36.8%と最も高く、次いで「勤め人（会社員、公務員等）」（23.4%）、「家事従事」（11.6%）、「パート、アルバイト」（10.2%）の順となっている。

性別では、男性で「勤め人（会社員、公務員等）」、「無職」、女性で「パート、アルバイト」「家事従事」がそれぞれ高い。

年齢別では、50歳代以下で「勤め人（会社員、公務員等）」、60歳以上で「無職」が高く、また29歳以下で「学生」、40歳代で「パート、アルバイト」が他の年齢層に比べて高くなっている。



単位 (%)	農林水産業	自営業、会社経営	勤め人(会社員、公務員等)	パート、アルバイト	家事従事	学生	無職	その他
全体(N=883)	5.0	6.0	23.4	10.2	11.6	0.8	36.8	2.3

【性別】

男性(n=359)	7.8	8.6	30.1	4.2	1.1	1.1	43.2	1.9
女性(n=465)	3.2	3.2	19.1	14.6	19.8	0.4	33.5	2.4

【年齢別】

29歳以下(n=30)	0.0	0.0	56.7	3.3	10.0	23.3	6.7	0.0
30歳代(n=81)	2.5	3.7	54.3	16.0	16.0	0.0	2.5	3.7
40歳代(n=111)	3.6	9.0	49.5	23.4	10.8	0.0	2.7	0.9
50歳代(n=110)	6.4	5.5	52.7	13.6	10.9	0.0	8.2	2.7
60歳代(n=198)	4.5	9.6	13.1	13.1	12.1	0.0	43.4	2.0
70歳以上(n=334)	6.6	4.2	1.5	2.4	11.1	0.0	65.9	2.7

注：表中の「網掛け」は、各クロス集計（性別・年齢別など）において最も高い割合を示している。

（例／性別の場合、男性と女性を比べて高い方に、年齢別の場合、最も割合が高い年齢層に網掛け。）

但し、回答割合が10%未満の項目、n数が10未満の項目については、網掛けは省略している。

また「無回答」は表記から省略している。（本報告書においては、以下同様）

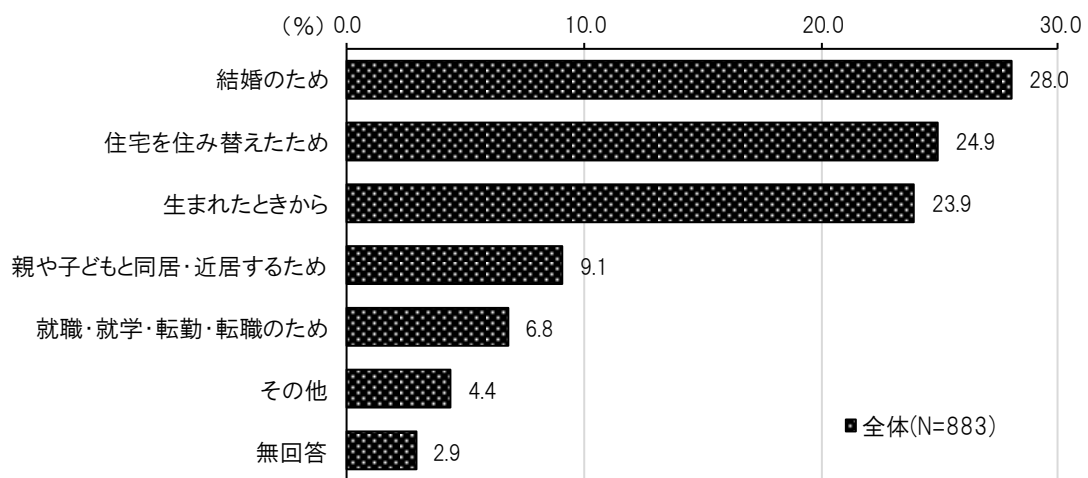
5. 現住所への居住のきっかけ

現住所への居住のきっかけについては、全体では「結婚のため」が28.0%と最も高く、次いで「住宅を住み替えたため」(24.9%)、「生まれたときから」(23.9%)の順となっている。

性別では、男性は「生まれたときから」、女性は「結婚のため」がそれぞれ最も高い。

年齢別でみると、29歳以下で「生まれたときから」「就職・就学・転勤・転職のため」、30歳代で「結婚のため」、40歳代で「住宅を住み替えたため」「親や子どもと同居・近居するため」が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっている。

地域別にみると、牛窓地域で「生まれたときから」、長船地域で「住宅を住み替えたため」が他の地域に比べてそれぞれ高い。



単位 (%)	結婚のため	住宅を住み替えたため	生まれたときから	親や子どもと同居・近居するため	就職・就学・転勤・転職のため	その他
全体(N=883)	28.0	24.9	23.9	9.1	6.8	4.4
【性別】						
男性(n=359)	11.7	28.1	38.2	8.1	8.1	4.5
女性(n=465)	41.1	23.9	13.5	9.7	5.2	4.5
【年齢別】						
29歳以下(n=30)	26.7	10.0	33.3	10.0	16.7	0.0
30歳代(n=81)	34.6	21.0	19.8	12.3	7.4	4.9
40歳代(n=111)	28.8	32.4	12.6	16.2	7.2	1.8
50歳代(n=110)	25.5	30.0	22.7	13.6	4.5	3.6
60歳代(n=198)	21.2	27.3	28.3	10.1	6.6	5.6
70歳以上(n=334)	32.0	22.8	26.3	3.6	6.6	5.4
【地域別】						
牛窓地域(n=168)	26.2	23.2	32.1	7.1	1.8	8.3
島久地域(n=433)	28.2	22.2	23.8	11.3	9.2	3.7
長船地域(n=262)	30.2	32.1	19.5	7.3	6.5	3.4

6. 家族構成

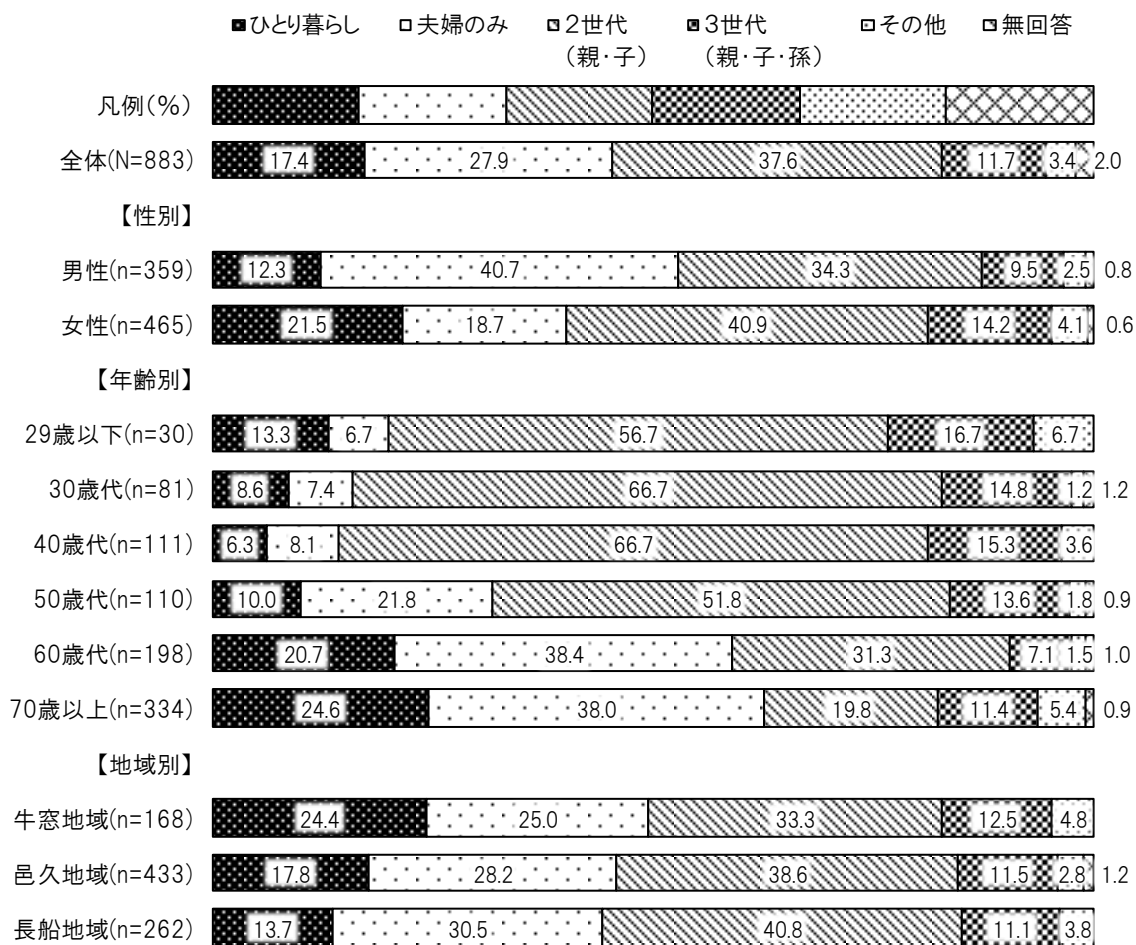
(1) 世帯構成

家族構成については、全体では「2世代（親・子）」が37.6%と最も高く、次いで「夫婦のみ」（27.9%）、「ひとり暮らし」（17.4%）の順となっている。

性別では、男性は「夫婦のみ」、女性は「ひとり暮らし」、「2世代（親・子）」がそれぞれ高い。

年齢別では、若い年齢層ほど「2世代（親・子）」がおおむね高く、年齢層が上がるほど「夫婦のみ」が高くなる傾向にある。また、60歳代以上で「ひとり暮らし」が他の年齢層に比べて高くなっている。

地域別では、牛窓地域で「ひとり暮らし」が他の地域に比べて高い。

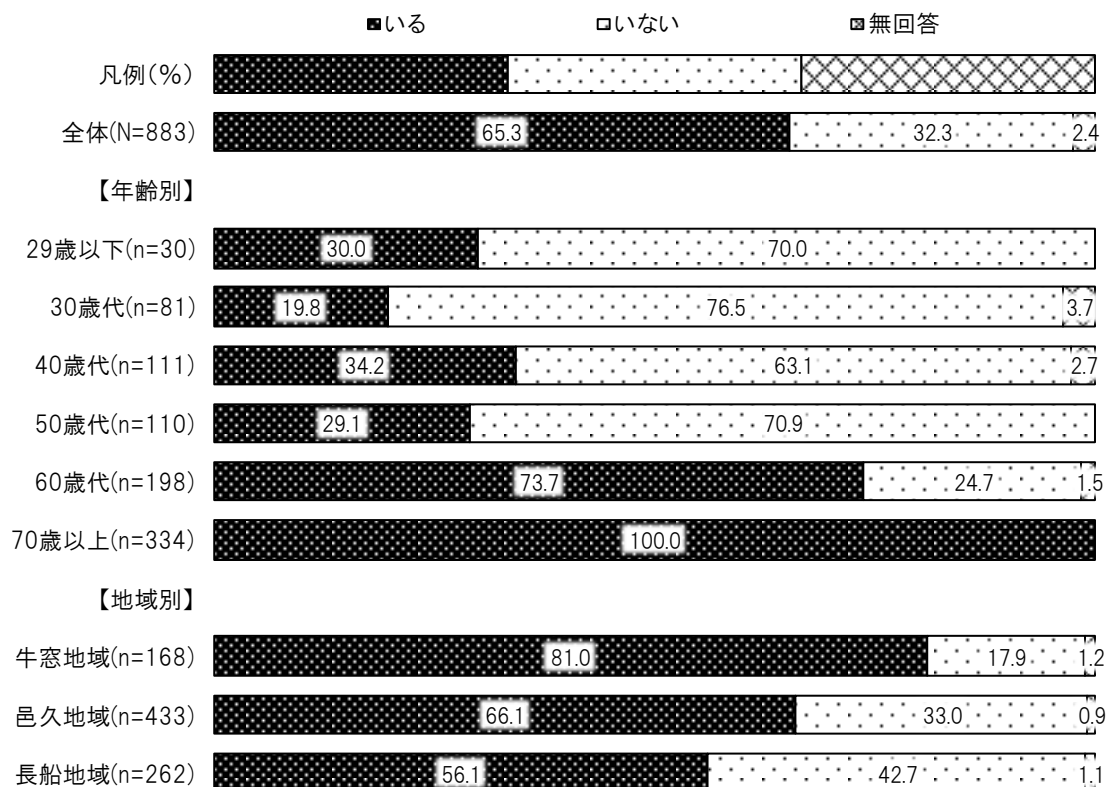


(2) 65歳以上の方の同居有無（自身を含む）

65歳以上の方の同居有無について、全体では「いる」が65.3%、「いない」が32.3%となっている。

年齢別では、自身を含むため60歳代以上において「いる」が多くなっており、50歳代以下では2～3割程度が「いる」と回答している。

地域別では、牛窓地域で「いる」が8割以上を占めており、他の地域に比べて高い。

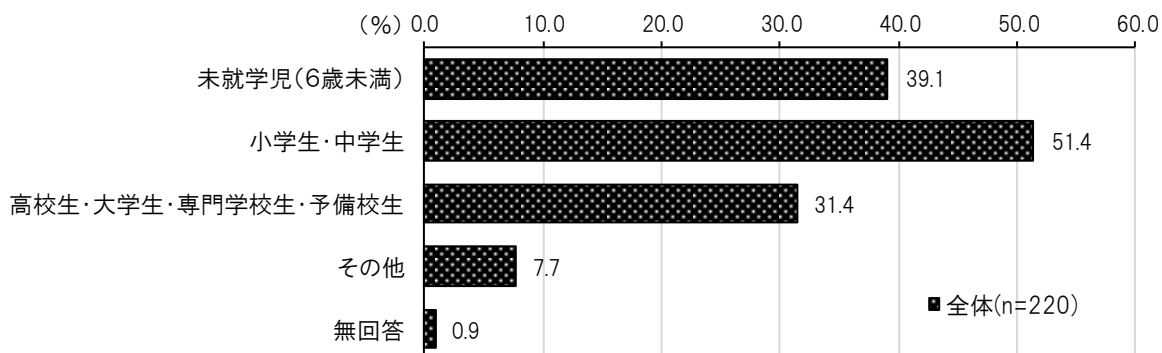
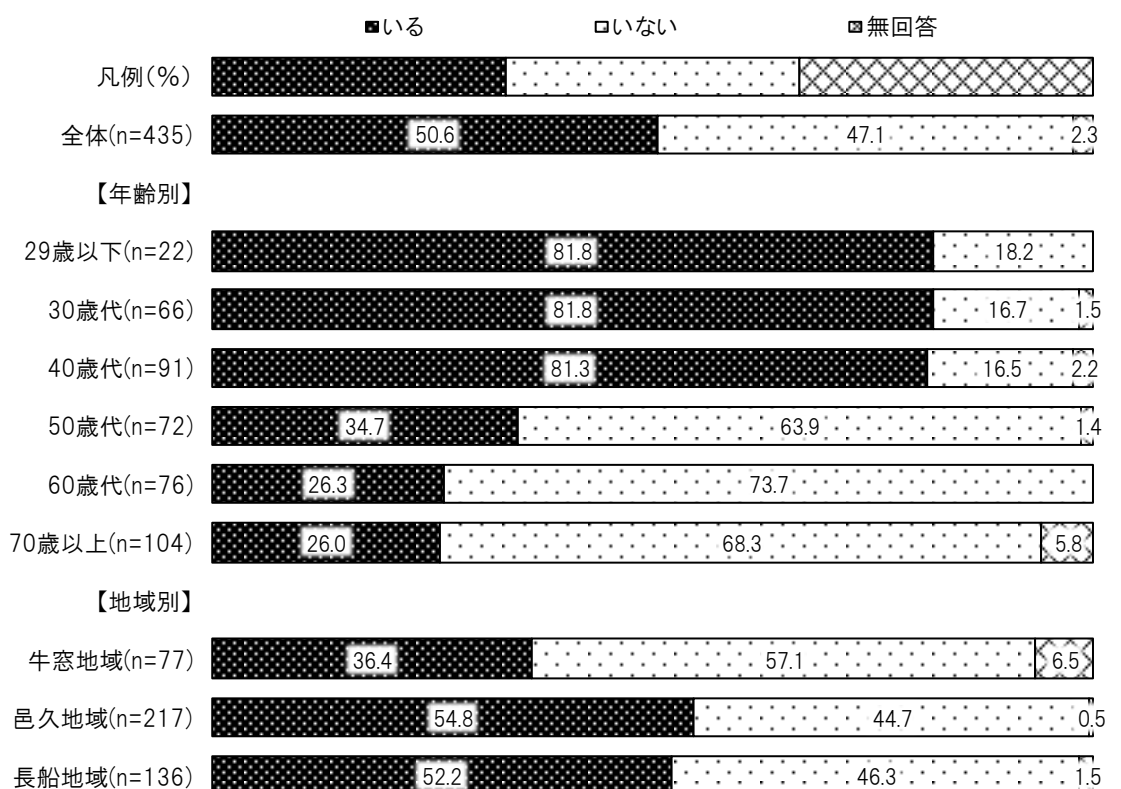


(3) 20歳以下の子どもの同居有無

2世代（親・子）または3世代（親・子・孫）の世帯について20歳以下の子どもの同居有無を尋ねたところ、「いる」が50.6%、「いない」が47.1%となっている。

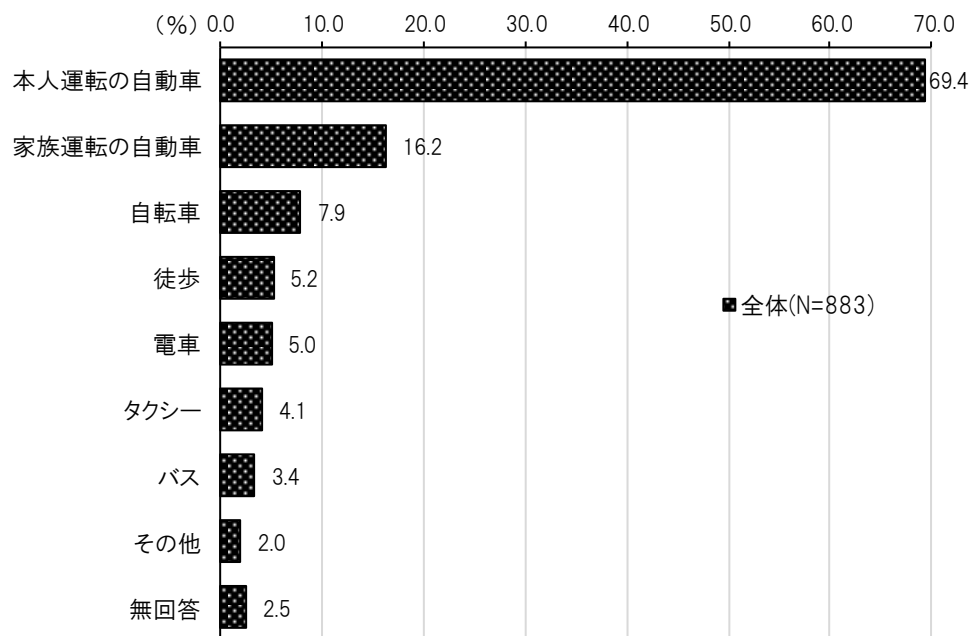
年齢別では40歳代以下で「いる」が8割以上を占め、地域別では牛窓地域で「いない」が他の地域に比べて高くなっている。

同居している20歳以下の子どもは、「小学生・中学生」が51.4%と最も高く、次いで「未就学児（6歳未満）」（39.1%）、「高校生・大学生・専門学校生・予備校生」（31.4%）の順となっている。



7. 普段の主な移動手段

普段の主な交通手段については、全体では「本人運転の自動車」が69.4%と最も高く、突出している。次いで「家族運転の自動車」(16.2%)、「自転車」(7.9%)の順となっている。



性別でみると、男性で「本人運転の自動車」、女性で「家族運転の自動車」がそれぞれ高くなっている。

年齢別でみると、特に30～50歳代では「本人運転の自動車」が高い。また29歳以下では「電車」、70歳以上では「家族運転の自動車」が他の年齢層に比べて高くなっている。

地域別でみると、美和で「本人運転の自動車」、邑久で「自転車」、鹿忍で「バス」がそれぞれ高く、また旧町別でみると、牛窓地域で「家族運転の自動車」が他の地域に比べて高くなっている。

単位(%)	本人運転の自動車	家族運転の自動車	自転車	徒歩	電車	タクシー	バス	その他
全体(N=883)	69.4	16.2	7.9	5.2	5.0	4.1	3.4	2.0
【性別】								
男性(n=359)	79.1	13.9	5.0	4.5	4.7	1.9	1.1	0.8
女性(n=465)	63.0	18.5	9.9	5.6	5.2	6.0	5.4	3.0
【年齢別】								
29歳以下(n=30)	76.7	13.3	10.0	3.3	16.7	0.0	0.0	0.0
30歳代(n=81)	85.2	7.4	3.7	1.2	6.2	1.2	0.0	2.5
40歳代(n=111)	91.9	9.9	4.5	0.9	2.7	0.9	0.0	0.0
50歳代(n=110)	90.9	5.5	3.6	1.8	3.6	1.8	1.8	0.9
60歳代(n=198)	78.3	13.6	7.1	1.0	5.6	2.5	2.5	0.0
70歳以上(n=334)	47.6	26.0	12.3	10.8	4.2	8.1	6.6	4.5
【地域(詳細)別】								
牛窓地域(n=168)	66.1	22.0	4.8	6.5	1.2	3.6	9.5	1.2
牛窓(n=84)	65.5	21.4	6.0	8.3	2.4	2.4	8.3	2.4
鹿忍(n=46)	65.2	21.7	6.5	6.5	0.0	4.3	13.0	0.0
長浜(n=38)	68.4	23.7	0.0	2.6	0.0	5.3	7.9	0.0
邑久地域(n=433)	72.3	14.1	8.5	4.6	6.7	4.4	3.0	2.1
邑久(n=128)	68.0	11.7	15.6	7.0	10.2	4.7	3.1	2.3
福田(n=74)	73.0	16.2	10.8	6.8	6.8	2.7	0.0	0.0
今城(n=69)	79.7	14.5	2.9	1.4	7.2	4.3	1.4	1.4
豊原(n=38)	76.3	18.4	7.9	2.6	7.9	2.6	0.0	5.3
本庄(n=34)	73.5	20.6	0.0	0.0	0.0	8.8	5.9	2.9
笠加(n=20)	75.0	15.0	5.0	5.0	10.0	5.0	0.0	0.0
玉津(n=18)	50.0	22.2	5.6	5.6	0.0	5.6	11.1	11.1
裳掛(n=52)	75.0	5.8	3.8	3.8	1.9	3.8	7.7	0.0
長船地域(n=262)	69.8	17.2	9.2	5.3	4.6	4.2	0.4	2.7
美和(n=30)	83.3	13.3	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3
国府(n=81)	74.1	16.0	8.6	4.9	1.2	3.7	0.0	1.2
行幸(n=151)	64.9	18.5	11.3	6.6	7.3	4.6	0.7	3.3